

白鷺の街 秋の感謝祭を振り返って 令和6年10月26日(土)



白鷺の街秋の感謝祭を振り返って

今年度は、四季の丘自治会との合同納涼祭が、台風の影響で中止となり、急遽代替企画として最初から企画を練り開催したわけであり、開催後、皆様の笑顔や「開催して良かった」、「またやってほしい」等のお声をお聞きしまして次回開催の意欲も増してまいりました。来年度も皆様が喜び、楽しめる企画を考えたいと思います。

会長 小野宏志

白鷺だより 第155号



発行 令和七年三月
責任者 小野宏志
編集 白鷺の街自治会



◎飯塚秀治さんからの寄稿

先日、白鷺の広報担当の方から、突然電話がありました。広報に載せたいので、何か書いてみませんかと言う事で、今回一老人のこだわり事で書きました。私くしも白鷺団地に引っ越して、かれこれ四五年になります。

当時を思い出すとちよつと引越しの翌日に小貝川が氾濫したのでよく覚えています。あの時は、家を新築しましたので、もし、水が来たことを思い、とても心配しましたが、幸い何事もなくよかったです。人生とはいろいろです。

そこで、人生とは何ぞやと考えてみました。人が生きると書きます。生きている事は、この世に生まれたことですね。どんな人も自分の都合で生まれてきた人はいません。

例えば、何年何月に身長は高く、目鼻立ちが良く、美美女女のように希望して生まれて来なかったはずですね。生まれ時のまま生きてます。ならば己とは何者ぞですね。又、自分はこの世界のどこに存在しているのかと考えるみると「今」と「まの間に生きています」。

もつとつきつめると、いでもなくまでもないその中間です。何ともいいがたい所ですね。その時を打っているのが心臓という事です。心臓君の働きに驚きです。わが身が動いている元です。

今期を振り返って

九月の前期、二月の後期お誕生会も盛況のうち終わりました。今期の行事はすべて無事終えることができました。

企画変更で実施した秋の感謝祭も皆様の笑顔が印象的でした。

ご協力いただきました役員、班長さん、会員の皆様、感謝申し上げます。

来年度の行事に關しまして、皆様が楽しみにしていた企画を考えてまいりたいと思います。有難うございました。

会長 小野宏志

もし、心臓君がおいお前俺はお前が寝ている時も、怒っている時、笑っている時も決して何も言わずに音を立てずに静かに働いて来たんだから、おれに五分間だけ休みをくれないかと言われたらどうしますか。了解したと同時に、人生は終わってしまします。今日まで生き長らえて来たのも、これからも生きられる事は、心臓君他内臓君たちのおかげです。感謝しかありません。私たちの身体には仏様がいますね。これからも、その仏様に手を合わせて生きていく事が大切だと思いませんか。

こうして、この年まで生きてこれた事が幸せです。ただただ感謝です。合掌

生きることの心訓を私くし事ですが書いてみました。人生とは、たった百年の夢、産まれながらに持っている能力を見つけ、それを楽しむ旅でもある。たわいない事を書いた事をおゆるし下さい。

一四班 二一一号 飯塚秀治

団地内大掃除&防災訓練 令和六年十一月十七日 生活環境部



日頃当自治会活動にご理解、ご協力に感謝を申し上げます。

さて、十一月十七日(日)に秋の団地内大掃除が行われましたが、総勢一二〇名の方が参加され、想定した以上の枯れ葉も除去され皆様の努力の賜物と感謝いたしております。

今回は、町連携の防災訓練が急遽延期になりましたので、別途回覧等で発信いたします。

ご協力、ありがとうございます。

会長 小野宏志

利根町の歴史から

柳田國男の生誕の地である播州(兵庫県の南西部)福崎町辻川と下総布川(利根町布川)は、地勢的にも酷似しており、又、布川城及び春日山城、寺社や文化的建造物等の類似性を実際の地に出かけて感じることができました。

國男の生誕の地である福崎町辻川の自然や文化と下総布川のそれらが連動して、少年國男の原風景を構築していることにはあらためて驚かされました。

感受性の豊かな國男は、布川の小川家の土蔵の前にある小さな新しい祠に興味を持った。初代の医師の母親を祀ったものであった。祠の中には実にきれいな蠟石があった。その美しい珠を見てみると気が変になりました。

鳥の鳴き声で現実に戻った不思議な経験もしました。

一三班二二七号 佐藤高市



國男生誕の地 兵庫県福崎町 柳田國男生家

編集後記

いよいよ私達三名からお届けする白鷺だよりが最終号となりました。多くの方々の声をいただき、何とか乗り切ることが出来ました。ありがとうございました。

白鷺の街をこれから担っていく若い人達の声も沢山届きました。

短歌や俳句、それに川柳と多彩な才能の方々の作品は、心と紙面だったことでしよう。

「白鷺の街は、ゆったりと時間が流れ、温かく住みやすい街だナ」と感じながらの紙面作りでした。

不足の場面が多々あった事と思いますが、どうぞおゆるし下さい。一年間のご愛読を感謝いたします。ご尽力をいただきました佐藤さんにお礼を申し上げます。

広報部一同
中村 輝子

利根町の「常住人口」 (利根町HPより)

令和7年3月1日現在

人口 14,976人
(男 7,329人)
(女 7,647人)

町の花 カンナ
町の木 サクラ
町の鳥 ヨシキリ

誕生日会 記念写真

令和6年9月28日(土)



誕生日会でのアトラクション!!

今回、二度目の参加... 準備をしてくださった方々にお礼を申し上げます。

安藤 セイ子 三班 二三号

世界で大ヒットした映画「君の名は。」で映画に登場した鳥居は、蛟蛸(こうもう)がモチーフになったと言われている。



利根町の歴史散策 蛟蛸(こうもう)神社 主祭神は生命の源である水をつかさどる女神様

私の夫の実家は、バングラデシュの首都ダッカにあり、両親に挨拶した際、げげんな顔をされ、何故か笑っていると言われ、面白くも無いのに、満面の笑みで挨拶したのが逆に感じたらしい。

◎松元さんからの寄稿

松元 節子 八班一三三三

共に生きる 地域共生!

複合福祉施設 響 中川明子 (茨城県認知症介護指導者)

もし、自分が認知症になったら、どうしてほしいか? 真剣に考えるようになった。それ

白鷺の街グラウンドゴルフ大会開催

十一月二十四日(日) 白鷺の街自治会グラウンドゴルフ大会が開催されました。



会長 小野 宏志

文芸 現代川柳 らくがき帳より

富永哲夫氏(故) 八班一二八号

- 『痛い歯をこの歯ですかと突つつかれ』
『正論が出ると会議が終わらない』
『寒がりにはじきに春だと梅が咲く』

寄稿

子供会会長 佐原 亜矢子

こんにちは。白鷺の街で子供会の会長をしております。佐原です。今回は、子供会の活動について、今年度一年を振り返りながら、活動の内容をご紹介させていただきます。